

国	内	県	内
5日	13年度食料自給率、4年連続の39% 2013年度のカロリーベース食料自給率が、4年連続で39%。主要先進国で最低水準。(農林水産省)	1日	フェニックスリゾート、オーシャンドーム解体 フェニックスリゾートは、2007年から閉鎖しているオーシャンドームの解体を発表。時期は未定。
8日	14年1～6月国際収支、5,075億円の赤字 2014年1～6月の国際収支速報で、経常収支は5,075億円の赤字。貿易赤字が主因。(財務省)	1日	県など48組織、東京五輪向け連携会議発足 県などで作る「みやぎき東京オリンピック・パラリンピックおもてなしプロジェクト連携会議」が発足。
11日	7月消費動向調査、3カ月連続改善 内閣府の7月消費動向調査によると、消費者態度指数は前月比0.4P上昇の41.5で3カ月連続改善。	6日	県、消費増税の影響に関する調査結果公表 県は、消費増税の影響に関する第2回アンケート調査の結果を公表。業況は今後改善と分析。
12日	7月企業物価、4.3%上昇 7月の国内企業物価指数(速報)が、前年同月比4.3%上昇の106.6。原油高が影響。(日本銀行)	7日	焼酎用加工米の供給拡大目指し協議会発足 県などは、焼酎原料用加工用米の供給を目指し「県加工用米等生産・利用拡大推進協議会」を発足。
13日	4～6月期国内総生産、年率6.8%減 4～6月期の国内総生産(速報値)が、実質で前期比1.7%減、年率換算で6.8%減。(内閣府)	11日	県産加工野菜拡大向け推進協設立 県などは、本県産加工野菜の生産拡大を目指し「加工・業務用青果物広域連携推進協議会」を設立。
14日	6月機械受注、8.8%増 6月の機械受注統計で、「船舶・電力を除く民需」受注額が前月比8.8%増の7,458億円。(内閣府)	19日	都城の農業法人代表らが新団体を設立 都城市で、6次産業化に取り組む農業法人代表ら4人が「都城6次産業化推進生産者協議会」を設立。
14日	14年1～6月農林水産物輸出額、2,840億円 2014年1～6月の農林水産物輸出額は、前年同期比10.3%増の2,840億円。(ジェトロ)	20日	日南市のモール整備事業、国補助事業に採択 経済産業省は、民間組織が油津商店街で予定するモール整備事業を「商店街まちづくり事業」に採択。
15日	14年度、中小企業64.5%が賃上げ 中小企業の賃上げ調査で、2014年度に正社員平均賃金が上昇する企業は64.5%。(経済産業省)	22日	小林市とANA総研が協定 小林市とANA総合研究所(東京都)は、地域活性化のための地域協働連携協定を締結。
19日	7月全国百貨店売上高、約5,449億円 7月の全国百貨店売上高は、前年同月比2.5%減の約5,449億円。(日本百貨店協会)	25日	オリックス、来春宮崎キャンプ プロ野球オリックス・バファローズは、来春1軍春季キャンプを宮崎市の清武総合運動公園で実施。
20日	7月貿易収支、9,640億円の赤字 7月の貿易統計(速報)で、貿易収支は9,640億円の赤字。貿易赤字は25カ月連続。(財務省)	27日	早期水稻の県内作況指数、「やや良」の102 九州農政局は、県内の2014年産早期水稻の作柄概況を発表。作況指数は「やや良」の102。
21日	7月全国スーパー売上高、約1兆877億円 7月の全国スーパー売上高は、前年同月比2.1%減の約1兆877億円。(日本チェーンストア協会)	27日	JR九州、宮崎市12駅にICカード乗車券導入 JR九州は、宮崎市の12駅にICカード乗車券を2015年秋以降に導入と発表。
26日	8月月例経済報告、景気判断据置き 8月月例経済報告で、景気の基調判断を「駆込み需要の反動も和らぎつつある」と据置き。(内閣府)	28日	霧島酒造、焼酎かすで発電 霧島酒造は、焼酎かす利用のバイオマス発電事業を9月から開始。年間総発電量は400万kwh。
26日	7月白物家電国内出荷額、前年比15.9%減 7月の白物家電国内出荷額は、前年同月比15.9%減の約2,261億円。(日本電機工業会)	29日	全国茶品評会2部門で本県農家が日本一 宮崎市で、第68回全国茶品評会を開催。蒸し製玉露茶と釜炒り茶の2部門で本県農家が日本一。
29日	7月完全失業率、3.8%に悪化 7月の完全失業率(季節調整値)が、前月比0.1P上昇の3.8%で、2カ月連続悪化。(総務省)	29日	香港航空、「宮崎-香港」線12月開設 香港航空は、国際定期便「宮崎-香港」線を早ければ12月下旬に開設(週2日、2往復)と発表。